資料３

課題解決に資する提案のまとめ（経過報告）

前提

課題

既存の活動団体の活動実態や課題・工夫の把握

課題解決の方向性

現状調査による既存の活動の実態、地域の資源や課題箇所の把握

→取組へのアプローチ

取組提案

① 「きれいなまちづくり活動」アンケート調査
地域環境改善やコミュニティづくりに取り組む既存の活動を対象に活動概要、課題や工夫等を調査
対象候補：市民活動センター・まち協登録団体、工場協会、町内会、商店街等

② 地域の優良箇所・課題箇所の把握（ベスト３・ワースト３）
環境が良い場所、要改善の場所の情報収集 PR・アピールや表彰、改善重点箇所指定などにつなげる

①②:取組へのアプローチのための手法。

実践

課題

正しい分別法・再資源化の効果の分かりにくさ
分別意識の低い区民の存在

「きれいなまちづくり」を幅広く捉える
既存の多様な活動が個別的

既存活動の認知が低い
互いの情報・ノウハウが共有されていない

課題解決の方向性

楽しく学べる場、体験できる場の創出

子ども世代から親・祖父母世代までターゲットを幅広く取り込む

児童福祉施設や教育施設との連携

多様な団体の活躍・連携の場の形成

活動に対するＰＲ

活動情報の体系化及び共有

活動の表彰

取組提案

③ごみ分別検定・名人認定、仕分けの達人ゲーム
ごみ分別のクイズ。合格者を認定し、表彰。ごみ減量指導員と連携し、正しい分別法の周知・徹底
ごみ分別釣りゲームをアレンジして中原区版を作成。イベントや環境教育の場で普及啓発に使用

④スポーツＧＯＭＩ拾い
ごみ拾いをイベント化、スポーツ化して、多世代で楽しく取り組み、成果を競い合う

⑤モデル集積所
仕分けがしやすい・分かりやすいごみ箱や掲示、スケジュールなど模範的な集積所の設置や展示

⑥啓発人形劇「フロンターレで毎日元気いっぱい!!推進事業」の「美化・リサイクル版」
人形劇団ひとみ座・フロンターレのコラボ人形劇で啓発　区内児童施設や学校、イベントで展開

③～⑥:実施により目的を達成する取組例。「ごみ問題」解決のための手法として、世代間交流も。

⑦区の木（モモ）・区の花（パンジー）を活用した「きれいなまちづくり」【運営部会】
パンジーのプランターの配布・設置、散歩道や緑・環境関係の活動との連携等

⑧「区民の心が美しいまち」世代交流、落書き消し、挨拶運動の推進・強化【運営部会】
既存の挨拶・声かけ運動、落書き消し活動等の連携・拡大、キャンペーン展開等

⑨地域住民による緑の愛護・運営管理組織立ち上げの推進【事務局】
公園管理運営協議会・街路樹愛護会等が未設置個所での組織化、地元企業との連携等の推進

⑦～⑨:これまでの会議の意見を補完する運営部会、事務局による意見。

⑩「きれいなまちづくり活動」啓発看板
地域の課題箇所、優良箇所に啓発看板を設置。デザインは公募等

⑪「きれいなまちづくり活動」情報誌の発行、アワード、コンクール・作品展
活動団体の情報・ノウハウのＰＲ・周知、表彰など
標語やポスター、児童の絵、写真等の作品募集→表彰のコンクール、区民の目に触れる場での作品展

⑩⑪:ごみ問題に限らない、他の美化などの取組全般に活用できる取組。

推進

課題

参加者が限られている

地域から区全体で気運を高める

課題解決の方向性

取組全般を周知・推進

多様な区民の目に触れ、多様な区民が参加する機会の創出

取組提案

⑫ 活動目標の設定
具体的で分かりやすいインパクトのある目標設定、取組意欲の向上（例：資源化率や動員数の向上）

⑬「きれいなまちづくり」についての幅広な広報活動（キャンペーンなど）
取組の体験・発表・実践の場、新たな参加者の確保や雰囲気を盛り上げる場として開催

⑫⑬:課題解決の取組そのものではなく、全取組を推進させる効果有。

〔第3・4回課題調査部会〕　取組・提案4つ・5つ程度に絞る